

6 研修「図書館だより」

○図書館だよりを見て参考になった点

- ・写真と一緒に展示を紹介するようにする。(図書委員会作成&新刊案内を両面で)
- ・本物のように新刊の表紙を見せるようにする。
- ・図書委員会＝広報係(お便り作成という面で)
- ・図書だよりを作成するにあたり、表面は館内で実施している(これから実施する)企画・裏面は新着図書の紹介を基本の軸とする。
- ・Excel で作成している。(大多数)
- ・新着図書は全て掲載するのではなく、厳選して作成するようにしている。(スペース的に載せられないものに関しては「この他にも入荷の本があります」という風に明記する)
- ・写真(利用の様子)があると伝わりやすい。
- ・カラー印刷をする際には、紙質(白色率が高いもの)を重要視している。
- ・枠(フォーマット)を事前に作っておくと、データを貼り付けるだけで済むので便利。
- ・配布してもすぐに捨てられるため(文章が長い、見ただけで鬱になる等)生徒への配布は行わず、教室に1部掲示するようにする。

○図書館だより作成までの工夫

- ・図書委員会だより…各回のテーマで本を紹介するのが難しい。先生のインタビューがあると良い。
- ・新刊の表紙が黒くならないようにしている。(先生方のおすすめ本の時の顔写真も)
- ・職員用の図書館だよりも字が大きい方が良い。
- ・生徒の手書き部分を作るようにしている。
- ・折らなくて良い片手で持って読める図書館だよりが良い！と生徒から意見が出たので、B4→A4に用紙サイズを変更した。
- ・生徒、先生向けの図書館だよりのマニュアルをそれぞれ作成した。
- ・司書と図書課の先生との住み分け
- ・校内放送で新着案内、生徒へのおすすめ本を紹介している。(原稿は図書委員が作成放送部に放送してもらっている)
- ・カウンターに図書館ノートを置き、自由に書き込めるスペースを設けている。それを「図書館だより」の記事の一部にしている。

○「図書館だより」以外での図書館からの情報発信、こんな図書だよりを作りたい

図書館だより関係でこんな研修を希望(来年度以降)

- ・校内放送を通じてPRする事に挑戦する。
- ・電子掲示板で紹介できれば。
- ・ホームページでの情報発信は、タグ打ちが必要なので更新が難しい。

- メールで図書館情報を発信している人がいたとか。
- 関西高校さんのようなおすすめ本の紹介パネルが有効的。
- 教員向けの図書だよりに、物品の紹介(AL 用品等)の記事を設けるようにする。
- 邑久高校の図書館だよりは、図書委員 2~3 名でおすすめ本の紹介や、展示・行事の紹介、地域の方の講座の紹介等盛りだくさんの内容で構成されているので、参考にしたい。
- 専門科に向けた個別の図書館だよりを作りたい(手間はかかるだろうけど…)